



令和3年9月10日
東京税関

令和3年上半期の東京税関における知的財産侵害物品の差止状況 ～上半期の差止点数は5年連続で10万点超え～

東京税関における令和3年上半期（令和3年1月～令和3年6月）の知的財産侵害物品の差止状況は、次のとおりです。

1. 1日平均590点、12件の差止めと引き続き高い水準

- 輸入差止点数は107,387点（前年同期比0.9%増）で、5年連続で10万点を超え、輸入差止件数は2,211件（前年同期比30.1%減）となりました。
- 1日平均で約590点、12件の知的財産侵害物品を差し止めていることになります。

2. 中国来の差止めが依然として高い水準

- 中国来の知的財産侵害物品の差止点数は71,412点（前年同期比42.5%増、構成比66.5%）、差止件数は1,450件（前年同期比48.6%減、構成比65.6%）となり、件数、点数ともに最大の仕出国となっています。

3. 商標権侵害物品の割合が引き続き高い水準

- 商標権侵害物品の差止点数は87,457点（前年同期比21.3%増、構成比81.4%）、差止件数は2,118件（前年同期比31.3%減、構成比94.5%）となり、件数、点数ともに大きな割合を占めています。

4. 健康や安全を脅かす危険性のある物品の差止めが継続

- 健康や安全を脅かす危険性のあるマスク、喫煙用具、運動用具等の差止めが続いています。

【お問い合わせ先】
東京税関 税關広報広聴室
TEL 03-3599-6264 FAX 03-3599-6442

令和3年上半期の知的財産侵害物品の差止状況（詳細）

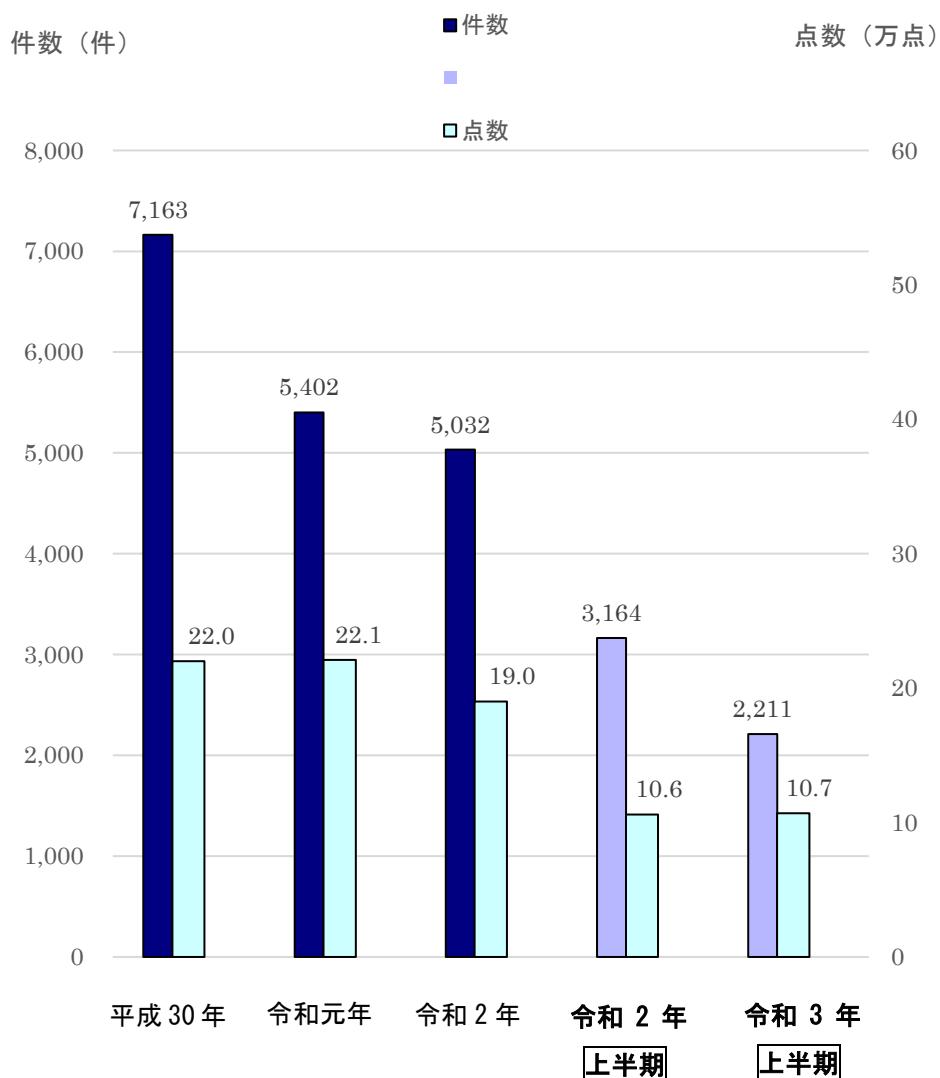
- 輸入差止件数は、2,211件（前年同期比で30.1%減）でした。
- 輸入差止点数は、107,387点（前年同期比で0.9%増）でした。
- 1日平均でみると12件、590点の知的財産侵害物品を差し止めていることになります。

「差止件数」とは、税関が差し止めた知的財産侵害物品の輸入申告及び郵便物の数です。

「差止点数」とは、税関が差し止めた知的財産侵害物品の数です。

例えば、1つの輸入申告において、20点の知的財産侵害物品が含まれていた場合は、1件20点として計上しています。

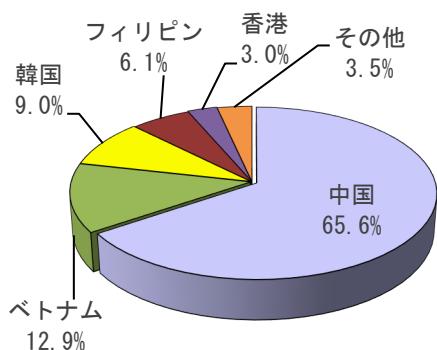
知的財産侵害物品の輸入差止実績（平成30年～令和3年上半期）



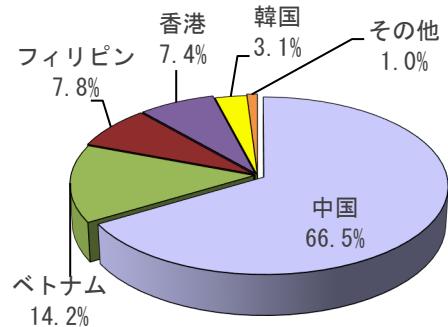
○仕出国（地域）別輸入差止実績

- 輸入差止件数は、中国来が 1,450 件（前年同期比 48.6%減、構成比 65.6%）と全体の約 3 分の 2 を占めています。次いでベトナム来が 286 件（前年同期比 793.8%増、構成比 12.9%）、韓国来が 198 件（前年同期比 92.2%増、構成比 9.0%）となりました。
- 輸入差止点数は、中国来が 71,412 点（前年同期比 42.5%増、構成比 66.5%）、次いでベトナム来が 15,256 点（前年同期比 543.7%増、構成比 14.2%）、フィリピン来が 8,393 点（前年同期比 879.3%増、構成比 7.8%）となりました。

仕出国（地域）別差止実績
構成比（件数ベース）



仕出国（地域）別差止実績
構成比（点数ベース）

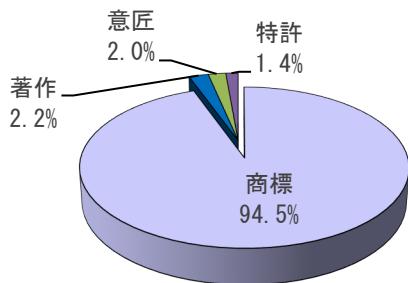


(注) 四捨五入しているため、構成比の合計が 100% とならない場合があります。

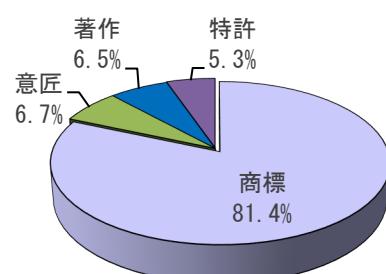
○知的財産別輸入差止実績

- 輸入差止件数は、例年同様、偽ブランドバッグ等の商標権侵害物品が 2,118 件（前年同期比 31.3%減、構成比 94.5%）で大半を占めています。次いでキャラクターグッズ等の著作権侵害物品が 49 件（前年同期比 11.4%増、構成比 2.2%）、デザインを模倣した意匠権侵害物品が 44 件（前年同期比 46.7%増、構成比 2.0%）となりました。
- 輸入差止点数は、商標権侵害物品が 87,457 点（前年同期比 21.3%増、構成比 81.4%）、次いで、意匠権侵害物品が 7,181 点（前年同期比 46.0%減、構成比 6.7%）、著作権侵害物品が 7,008 点（前年同期比 132.4%増、構成比 6.5%）となりました。

知的財産別差止実績構成比
(件数ベース)



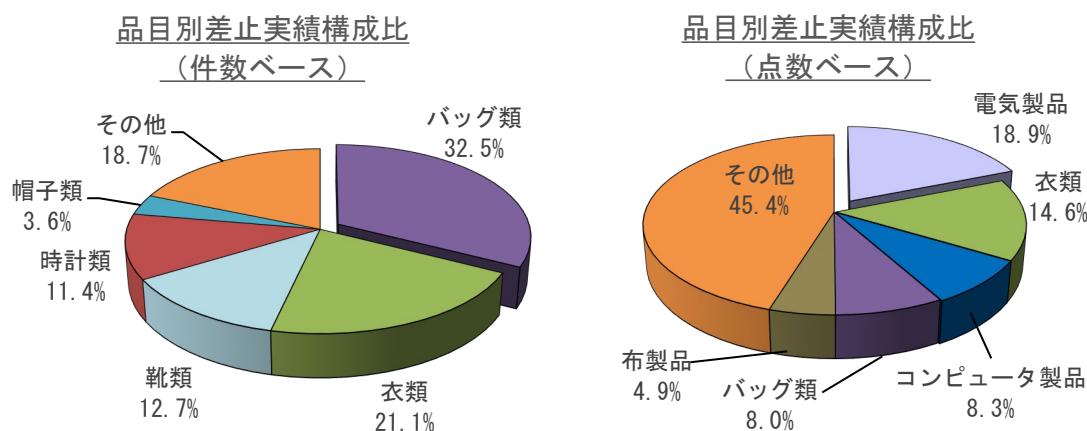
知的財産別差止実績構成比
(点数ベース)



(注) 四捨五入しているため、構成比の合計が 100% とならない場合があります。

○品目別輸入差止実績

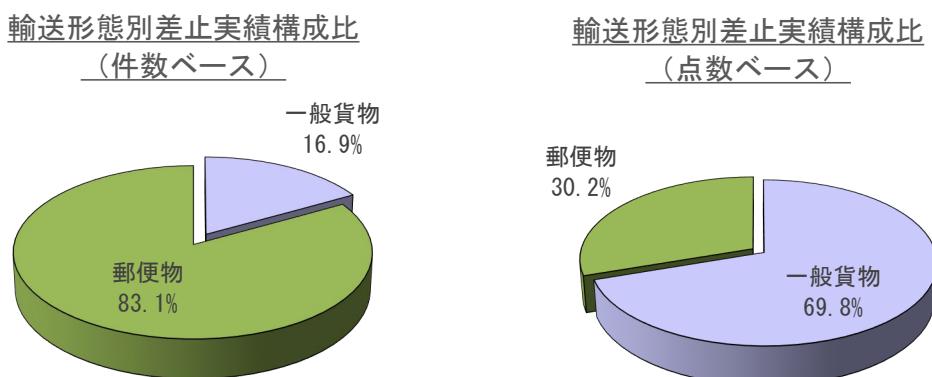
- 輸入差止件数は、バッグ類が 888 件（前年同期比 24.9%減、構成比 32.5%）、衣類が 577 件（前年同期比 51.2%減、構成比 21.1%）、靴類が 348 件（前年同期比 98.9%増、構成比 12.7%）、時計類が 312 件（前年同期比 13.1%減、構成比 11.4%）、帽子類が 98 件（前年同期比 47.9%減、構成比 3.6%）となりました。
- 輸入差止点数は、電気製品が 20,260 点（前年同期比 28.8%増、構成比 18.9%）、衣類が 15,664 点（前年同期比 145.0%増、構成比 14.6%）、コンピュータ製品が 8,889 点（前年同期比 15.6%減、構成比 8.3%）、バッグ類が 8,622 点（前年同期比 63.5%増、構成比 8.0%）、布製品が 5,225 点（前年同期比 7364.3%増、構成比 4.9%）となりました。



(注) 四捨五入しているため、構成比の合計が 100%とならない場合があります。

○輸送形態別輸入差止実績

- 輸入差止件数は、例年同様、郵便物が大半を占めており、郵便物が 1,838 件（構成比 83.1%）、一般貨物が 373 件（構成比 16.9%）となりました。
- 輸入差止点数は、郵便物が 32,445 点（構成比 30.2%）、一般貨物が 74,942 点（構成比 69.8%）となりました。



(注) 四捨五入しているため、構成比の合計が 100%とならない場合があります。